

志免四だより

平成29年9月
第90号

発行所
志免四公民館
志免町志免1丁目1-8
TEL 092-935-0466
責任者
志免四公民館主事
佐藤一男 (935-0858)



志免四「敬老会」

福祉部

【日時】 9月30日(土) 10時受付 11時開会
【場所】 「松活」
【該当者】 志免四町内会在住の70歳以上の方
【送迎バス】 ※会場までの送迎バスを運行します。
JA志免支所・ナフコ粕屋店前 ↓「松活」
参加者には後日お知らせいたします。



資源物(廃品)回収

環境部

【日時】 9月10日(日) 8時~小雨決行。
(当日雨天時は、9月17日に延期)
【場所】
・志免四公民館
・岩崎神社
・各組合の指定場所
ビール缶等はプルタブを取って出して下さい。



町民運動会選手募集

体育部

第54回志免町民大運動会
日時 10月8日(日)
募集種目
*むかで競争
*親子リレー
1年生親子・6年生親子
*年齢別リレー
10代男女・20代男女・30代男女・40代以上男女

申込みが複数の場合は選考会を実施します。

お問い合わせは
志免4体育部長 吉村
090・4487・896

石投げ相撲大会

育成部

1年生から6年生までのこども達が夏休みの暑い中、早朝から相撲の練習を頑張っていました。皆様の応援を宜しくお願いします。
【日時】 9月3日(日) 9時より
【場所】 岩崎神社土俵



子育てサロン

福祉部

未就学児と保護者の方、ぜひご参加ください。お天気が良ければ、ビニールプールで水遊びもありますので、水遊びの用意もお願いします。移動図書館(午前)もあります。一般の方もご利用ください。



【日時】 9月12日(火) 10時から15時
【場所】 志免四公民館

老人クラブのお誘い

◇◇あなたの経験と知恵を生かして◇◇

まずは・・・自分の為に・・・そして身近な人・・・地域のために一緒に活動しませんか

光年会の主な事業活動

1. 毎月1日 岩崎神社の清掃をしています。
2. 町内会の行事には積極的に参加しています。
3. 仲間づくりの一環として、グランドゴルフ、カラオケ、メダカの学校と称して物づくり
4. 誕生会をを年3回(7月・11月・3月)開催しお互いの健康を確認しあっています。
5. 春、秋の研修旅行で親睦を深めます。

【連絡先】 光年会会長 生田 倉松 電話935-2291

光年会

うきうきルーム

総務部

運動の秋です！運動やレクリエーションで転ばないための身体作りをしましょう。
また、健康に関するミニ講義を行います。レクリエーションも実施します。みんなで楽しく身体を動かしましょう！
【日時】 9月16日(土) 10時~12時
【場所】 志免四公民館



男の料理教室

食進会

男の料理教室を開催いたします。お父さんお兄さんの参加お待ちしております。参加希望者は9月14日までに連絡をお願いします。※参加者はエプロン・三角巾を持参してください。



【日時】 9月16日(土) 10時から
【場所】 志免四公民館
【連絡先】 090・271・2・8368
食進 田中まで

子育てサロン

福祉部

8月8日(火)は4組11人の親子さん(夏休み中で久しぶりの幼稚園児のお兄ちゃんたち)の参加もあり、楽しく過ごしました。



中学生交流会

育成部

8月5日土曜日16時より志免4公民館駐車場にて、中学生交流会のバーベキューを開催いたしました。天候にも恵まれ、青空のもと美味しいお肉や新鮮な野菜をみんなお腹いっぱい食べて楽しい時を過ごすことができました。火起こしから後片付けまで、進んで行動をしてくれて、さすが中学生！という姿を見ることができました。



交通安全教室

総務部

8月24日(木)交通安全教室を開催しました。今回は粕屋警察署より講師を招き、交通事故の現状や原因等の話の後、高齢者の安全運転と振り込め詐欺防止のビデオを見て日頃の安全について学びました。



豊夢部屋(ホームルーム)ソーマン流し&親子クッキング

食進会 福祉部

豊夢部屋(ホームルーム)に百四十八名の参加で、ソーマン流しの準備ができるまで、2階で子どもと高齢者が割り箸鉄砲を作的当てる楽しんだ。お菓子の景品をゲットしたり、お花マグネットを作り持ち帰ったりしてにぎわいました。親子クッキングでは、いなり寿司とカラフルおにぎりを作りました。その後、ソーマン流しで楽しみました。次々に流れてくるソーマンを上手に箸ですくい取りお腹いっぱい頂きました。いなり寿司とカラフルおにぎりも皆さんと一緒に美味しくいただきました。



◆防災の日

防災の日が9月1日なのは、関東大震災が起こった日だからです。関東大震災は大正11年9月1日に神奈川県相模湾を震源として起こった大地震です。この時のマグニチュードは7.9でした。死者は10万5千人ともいわれています。現在のようにしっかりとした地震に強い建物じやなかったわけですし、ライフラインも昔でしたので確保されていなかったのが被害が大きくなったのだと考えられます。また地震で倒壊した家の火災がひどく、街も人も被害が広がってしまいました。都心部での地震だったため、全国的にも経済面での大混乱が起きました。



またこの防災の日が由来理由としては、9月1日は実は台風が発生率が最も高いシーズンだからだといわれています。そのきっかけは、1959年昭和34年9月26日に発生した伊勢湾台風ではないかと言われています。この台風では5千人ほどの死者や行方不明者が出たおり負傷者も4万人と多くの犠牲者が出てしまいました。関東大震災のことも踏まえ、この伊勢湾台風が起きた翌年の1960年に防災の日が正式に制定されました。

